



キャンドル・ナイト2013

家庭や事業所で一斉にライトダウンして地球環境問題を再認識しようと定められた「クールアース・デー」の7月7日、川口駅西口のリアパークに多くの参加者を集め開催。3,000本のキャンドルの灯を通じて、節電、CO₂の削減、地球高温化防止への思いを新たにしました。



科学館来館者 100万人達成

平成15年5月3日にグランドオープンした科学館。7月7日、来館者数が延べ100万人を達成しました。触れて学べる科学展示室や満天の星空に出会えるプラネタリウム、休日を中心とした各種イベントも開催しています。
(写真：100万人目来場者渡辺さん親子)

朝顔・ほおずき市

7月7・8日、川口緑化センター・樹里安で開催。夏の風物詩として広く親しまれている朝顔・ほおずきが販売され、涼を求め多くの人でにぎわいました。



KAWAGUCHI PUBLICITY



安行藤八の獅子舞

6月23日、市指定無形民俗文化財で江戸時代から伝わる伝統行事の獅子舞が開催。無病息災のおはらいをしながら氏子の家々を巡り、おはやしと二人立ち一頭舞を披露しました。

国登録有形文化財に登録

7月19日に開催された国の文化審議会。十一屋北西商店（鳩ヶ谷本町1）の店舗と蔵を登録有形文化財に登録するよう文部科学大臣に答申しました。今後、官報告示を経て正式に登録有形文化財（建造物）となります。



ご当地ナンバー「川口」 街頭キャンペーン

7月7日、川口駅前で川口市マスコット「きゅぼらん」が、ご当地ナンバー「川口」をPRしました。今月中に、国において「川口」ナンバー導入の可否が決定されます。



劇団四季「こころの劇場」

7月11・12日、リリアで開催。市内の小学5年生全員が招待され、ミュージカル「桃次郎の冒険」を観劇。鬼と人間の姿や生き方の違いを乗り越え絆を育むストーリーが、子どもたちを感動で包みました。

SKIPシティ国際 Dシネマ映画祭2013

今年で10回目を迎えた映画祭。今年は1日増やし7月12日から21日までの10日間にわたり開催。短編・長編部門それぞれグランプリほか受賞作品が表彰され、1万人を超える入場者数を集めフィナーレを迎えました。



COMMUNITY

マイシティ
かわぐち

MYCITY

ひと・歴史・かわぐち Vol. 8

このコーナーでは「川口宿 鳩ヶ谷宿 日光御成道まつり」に登場した川口ゆかりの人物を紹介していきます。

稀代の学僧、慈愛の“和尚さま”

龍派禅珠(寒松)

今回は、江戸時代初期の高名な学僧であり、庶民とともに生きた老師、芝の古刹・長徳寺第十二世住職・龍派禅珠をご紹介します。

◆家康創設の江戸城内「富士見亭文庫」蔵書目録を編集。◆家康の命でわが国最古の学校「足利学校」10代席主(校長)就任。26年間務める。◆2代將軍秀忠により、鎌倉五山第一位臨済宗巨福山建長寺178世住持(寺院の主僧)を命ぜられる。

龍派禅珠(号：寒松)の足跡の一端です。

龍派は天文19年(1550)の生まれ。16才で鎌倉円覚寺に入り、天正元年(1573)足利学校に入學。天正10年(1582)、鎌倉建長寺末別格一等地寺院大智山長徳寺の住持に迎えられる。

徳川家ゆかりの僧侶といえ、天海(川越・喜多院)や崇伝(京都・南禅寺)が著名です。しかし、龍派はこうした政治顧問的色彩を帯びることを嫌いました。慶長18年(1613)からはじまる日記「寒松日曆」には、將軍や幕府要人の往来に混ざり、気軽に農家に立ち寄り庶民とともに生きる様子や、酒と餅と芋が好き人間味あふれる「和尚さま」の一面が記されています。

苛烈を極めた3代將軍家光によるキリシタン弾圧。元和9年(1623)、長徳寺の東隣に住む代官熊沢忠勝は、龍派に娘お夏(洗礼名：るひいな)の助命を請います。忠勝は焼失した本堂の再建をはじめ長徳寺に多くの功をなした知己の間柄。龍派は禅宗の僧侶です。

寛永10年(1633)、32年をかけて五山文学最後の傑作と称される「寒松稿」(漢詩文集)を仕上げた稀代の学僧は、同13年(1636)、88歳にして泰然と示寂します。

ヒノキやビャクシンの巨木がそびえ静寂に包まれる長徳寺。「中興」と刻まれたひとときわ大きな無縫塔に眠る和尚さまは、芝の高台から、いまも人々の営みを見守り続けています。

参考文献：川口市史(縮小版)1988、川口市副読本「寒松日曆」2002、沼口信、川口大百科事典刊行会



龍派禅珠の墓所から長徳寺伽藍群を見て芝の空を望む
【臨済宗幻住派大智山長徳寺】：川口市大字芝6303